

第2回 医薬品関連ものづくりセミナー

富山県新世紀産業機構では「医薬品関連ものづくり研究会」の活動を通じて、産学官連携による県内ものづくり企業の医薬品容器・包装分野等への新規参入や製品開発を支援しております。このたび、当研究会活動の一環として、医薬品関連ものづくりセミナーを開催いたします。ご多用中のこととは存じますが、何とぞご参加賜りますようご案内申し上げます。

平成30年 **1月31日（水）** 13:30～16:00

【会 場】富山県民会館302号室 （富山市新総曲輪4番18号）

【主 催】公益財団法人富山県新世紀産業機構

【定 員】30名（定員になり次第、締め切らせていただきます）

【受講料】無 料

【プログラム】

13:30～13:40 開会あいさつ

13:40～14:40

「医薬品包装が直面する課題〈実務面及び法規制について〉」
技術士（経営工学）・包装管理士
住本技術士事務所 所長 住本 充弘 先生

医薬品産業は伸びており、包装に求められる課題や規制も多くなってきている。偽造防止、チャイルドレジスタント、改ざん防止、compliance、adherence、user-friendly packageなどの動きについて国内外の事例及び法規制を説明する。

14:40～14:50 質疑応答

14:50～15:00 名刺交換、休憩（場所移動等）

15:00～ 個別相談（富山県民会館306号室）

※セミナー終了後に希望者を対象に「個別相談」の機会を設けます。講師・コーディネータ等とともに、各種相談や質問事項にお答えします。
【詳細は事務局までお尋ねください。】



講師略歴：1944年1月広島県尾道市生まれ

1967年東北大学理学部化学科を卒業後、大日本印刷(株)に入社、包装分野の企画・開発・販促・営業教育等に従事。軟包装、紙器、プラスチックの成形等で食品、医薬、工業部材関係を対象に活動。レトルト、無菌充填包装、液体紙容器、医薬品包装、ベーキングカートン、産業部材等数多くの包装商品を開発。環境対応や機能性パッケージでは業界に先駆け、バリアフリー、ユニバーサルデザイン等を包装へ導入及び実用化。

特許出願・関連業界での講演・講師・執筆・約束就任等多数。現在、パッケージコンサルタントとして国内外で活動中。

【お申込み・お問い合わせ先】

公益財団法人富山県新世紀産業機構 医薬品関連ものづくり研究会 守川

〒930-0866 富山市高田529番地 E-mail : t.morikawa@tonio.or.jp

TEL (076)444-5636 FAX (076)433-4207